



平成28年 5月 13日

各位

会社名 株式会社 大真空
代表者名 代表取締役社長 長谷川 宗平
(コード番号 6962 東証第一部)
問合せ先 常務取締役 管理本部長 前田 宏
TEL: (079)426-3211

連結業績予想との差異ならびに営業外収益(補助金収入)の計上、及び剰余金の配当に関するお知らせ

平成27年5月15日に公表した平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)と実績値との差異、ならびに平成28年3月期連結決算(平成27年4月1日～平成28年3月31日)における営業外収益(補助金収入)の計上につきまして、下記のとおりお知らせいたします。また、平成28年5月13日開催の取締役会において、未定としておりました平成28年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたのでお知らせします。

なお、剰余金の配当につきましては、平成28年6月29日開催予定の第53回定時株主総会に付議させていただき予定です。

記

1.業績予想との差異

1)平成28年3月期通期 連結業績(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	33,000	450	410	60	1.48
今回発表予想(B)	32,182	693	697	139	3.46
増減額(B-A)	△ 818	243	287	79	
増減率(%)	△ 2.5	54.0	70.0	131.7	
(ご参考) 前期実績 (平成27年3月期)	31,076	△ 2,286	△ 1,170	△ 6,346	△ 155.44

2)差異の理由

売上高につきまして、第4四半期(2016年1-3月)の為替レートが想定レート(120円/ドル)に比べ円高で推移したことに加え、AV機器向けやHEMS(Home Energy Management System)向けの販売が伸び悩み、前回予想を下回りました。また、利益面につきましては、プロダクトミックスの改善などにより収益性が向上した結果、前回予想を上回りました。

2.営業外収益(補助金収入)の計上

1)営業外収益の内容

平成28年3月期第4四半期連結期間におきまして、鳥取県企業立地事業補助金の交付を受けましたので、400百万円を補助金収入として営業外収益に計上いたしました。

2)業績に与える影響

上記の営業外収益の計上による業績への影響につきましては、「1.業績予想との差異」及び本日公表の「平成28年3月期 決算短信[日本基準](連結)」をご参照ください。

3. 剰余金の配当

1) 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成27年11月12日)	前期実績 (平成27年3月期)
基準日	平成28年3月31日	同左	平成26年9月30日
1株当たり配当金	2円00銭	未定	2円00銭
配当金の総額	80百万円	-	81百万円
効力発生日	平成28年6月30日	-	平成26年12月9日
配当原資	利益剰余金	-	利益剰余金

2) 理由

当社の利益配分についての基本方針は、安定配当であります。

平成27年11月12日公表時に未定としておりました平成28年3月期期末配当につきまして、本日別途公表の平成28年3月期の業績を勘案し、2円とさせていただきます。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	年間
前回予想(平成27年11月12日)		未定	未定
当期実績	0円00銭	2円00銭	2円00銭
前期実績(平成27年3月期)	2円00銭	0円00銭	2円00銭

以上